

JDA設立10周年記念

第一回

日本語ディベート大会

論題：日本の司法制度に陪審制を導入すべし

日時：1995年3月25日 9時45分～

場所：神田外語大学

主催：日本ディベート協議会

ごあいさつ

日本におけるディベートの研究・普及を目的とする日本ディベート協議会は、その設立10周年を迎えるに当たって、第1回日本語ディベート大会を開催する運びとなりました。

ディベートには現代社会の責任ある一員たるにふさわしい資質を養成する様々な教育的効能があります。問題を分析し、物事の賛否両面を考える思考力を養えます。議論を組み立てたり反論する、言語を論理的に用いる能力が身につきます。ディベートの試合の中では、用意した議論を口頭で効果的に発表することに加え、相手の議論を聞きノートを取り、反論を即座に考えたり、反対尋問をこなしたりしなければなりません。また、準備段階においては、様々な証拠資料を集めるために、情報収集、特に図書館の効果的な利用が欠かせません。さらに、チームで活動するために準備期間中も試合中もチームワークが重視されます。

このように教育的価値の高いディベートも、現在、日本語での本格的な競技会は皆無の状態です。今まで、英語のディベートの指導を中心に活動して来た、ディベートの専門家集団である私達が、広く一般の方々が参加できる大会を提供することは、日本語のディベートの健全な発展に寄与するところ大であると確信しております。

井上 奈良彦

日本ディベート協議会会長
井上 奈良彦
(福岡教育大学助教授)

日 程

集合	9:15
開会式	9:45
第一試合	10:00
第二試合	11:30
昼食 (昼食時に予選結果発表)	13:15
決勝戦 (トーナメントディベーターの部のみ)	13:45
Exhibition Match	15:15
閉会式	16:00

フォーマット

一般の部

肯定側第一立論	6分
反対尋問 (否定第二論者→肯定第一論者)	3分
否定側準備時間	2分
否定側第一立論	6分
反対尋問 (肯定第一論者→否定第一論者)	3分
肯定側準備時間	3分
肯定側第二立論	6分
反対尋問 (否定第一論者→肯定第二論者)	3分
否定側準備時間	3分
否定側第二立論	6分
反対尋問 (肯定第二論者→否定第二論者)	3分
否定側準備時間	2分
否定側第一反駁	4分
肯定側準備時間	4分
肯定側第一反駁	4分
否定側準備時間	3分
否定側第二反駁	4分
肯定側準備時間	3分
肯定側第二反駁	4分

トーナメントディベーターの部

肯定側第一立論	6分
反対尋問 (否定第二論者→肯定第一論者)	3分
否定側第一立論	6分
反対尋問 (肯定第一論者→否定第一論者)	3分
肯定側第二立論	6分
反対尋問 (否定第一論者→肯定第二論者)	3分
否定側第二立論	6分
反対尋問 (肯定第二論者→否定第二論者)	3分
否定側第一反駁	4分
肯定側第一反駁	4分
否定側第二反駁	4分
肯定側第二反駁	4分

準備時間：各チーム10分以内 (自チームのスピーチ前に自由に使用可能)